

2019年度ライダークラス資格の決定方法等について

日本ジェットスポーツ連盟

1. ライダークラスの決定方法

2018年度全日本選手権シリーズ戦の年間順位により決定する。

①年間順位の決定方法

公認競技会実施規則（180 年間順位、シリーズ順位）及び次の附則②～④による。

②年間ポイントの算出方法

a. P・A・B級

「18ジェットスポーツ全日本選手権シリーズ戦」7戦の成績による評価

b. フリースタイル級 P・A・W級

「18フリースタイル全日本選手権シリーズ戦」3戦の成績による評価

③全クラス降格は無し、昇格対象者が辞退しても繰り上げ昇格は無しとする。

④ライダー資格は、P、A、B、M級とする。

⑤参加者の増減により変更する場合がある。

⑥P級について、A・B級の人数がP級の人数を下回った場合、クラス及び人数が変更になる場合がある。

2. 各クラスの資格者

1) スキークラス

①P級

・P SKI SLTD (継続)

・A SKI SLTD (昇格) 参加人数の1.5割 (端数繰り上げ)

②A級

・A SKI SLTD (継続) 昇格対象を除く

・B SKI LTD (昇格) 参加人数の2割 (端数繰り上げ)

・B SKI STK (昇格) 参加人数の1割 (端数繰り上げ)

③B級

・B SKI LTD (継続) 昇格対象を除く

・B SKI STK (継続) 昇格対象を除く

2) プロアマウィメンスキークラス

①P級

・P WSKI STK (継続)

・QA WSKI STK (昇格) 1位

②A級

・QA WSKI STK (継続) 昇格対象を除く

・QB WSKI STK (昇格) 1位 2位

③B級

・QB WSKI STK (継続) 昇格対象を除く

3) ランナバウトクラス

①P級

・P R/A SLTD (継続)

・A R/A SLTD (昇格) 参加人数の1.5割 (端数繰り上げ)

・P R/A (移行) 1位

②A級

・A R/A SLTD (継続) 昇格対象を除く

・B R/A STK (昇格) 参加人数の2割 (端数繰り上げ)

・B R/A NA SLTD (昇格) 1位

③B級

- ・ B R/A STK (継続) 昇格対象者以外
- ・ B R/A N/A SLTD (継続) 昇格対象者以外

4) ランナバウトストッククラス

①PS級 (プロストック級)

- ・ P R/A (継続) 1位はSLTDクラスへ移行あり
- ・ A R/A (昇格) 参加人数による

5) スポーツクラス

①A級

- ・ OA SP 800 OPEN (継続)
- ・ OB SP 800 OPEN (昇格) 参加人数の2割 (端数繰り上げ)

②B級

- ・ OB SP 800 OPEN (継続) 昇格対象者以外

6) ランナバウト800クラス

①A級

- ・ OA R/A 800 OPEN (継続)
- ・ OB R/A 800 OPEN (昇格) 参加人数の2割 (端数繰り上げ)

②B級

- ・ OB R/A 800 OPEN (継続) 昇格対象者以外

7) ランナバウト1200クラス

- ・ OA R/A 1200 SLTD (継続)
- ・ OB R/A 1200 SLTD (昇格) 参加人数の2割 (端数繰り上げ)

8) ランナバウトNAクラス

- ・ OA R/A NA SLTD (継続)
- ・ OB R/A NA SLTD (昇格) 1位

9) フリースタイルクラス

①P級

- ・ P FreeStyle (継続)
- ・ A FreeStyle 900ccクラス (昇格) 参加人数の1.5割 (端数繰り上げ)
- ・ A FreeStyle 1200ccクラス (昇格) 参加人数の1.5割 (端数繰り上げ)

②A級

- ・ A FreeStyle 900ccクラス (継続) 昇格対象者以外
- ・ A FreeStyle 1200ccクラス (継続) 昇格対象者以外

③AW級

- ・ AW FreeStyle (継続) 昇格対象者以外

3. プロ資格について

クローズド----3年間大会出場していない場合は、プロ資格で更新はできませんが、
P R/A(STK)クラス、オープンクラス(SPO, R/A800, R/A1200, R/A NA SLTD)、
マスタースクラスにしか出場できない。

フリースタイル----選手更新していれば降格は無い。

4. その他

- ①当連盟が特に認めた場合、この規定に関わらず、別途資格を与えることがある。